

おうみはちまん 議会だより

2017
(平成29年)
第32号
8月1日発行

編集：議会だより編集委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101
ホームページアドレス<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール020200@city.omihachiman.lg.jp



【近江八幡市ポンプ操法訓練大会】



【6月定例会本会議の様子】

今号の主な内容

- 就任挨拶・委員会等名簿 …………… 2～3
- 6月定例会の概要・個人質問 …………… 4～12
- 特別委員会設置等・各委員会審査報告 …… 13～15
- 提出議案と審議結果一覧 …………… 16

4月臨時会の概要

平成29年第1回（4月）市議会臨時会を4月27日から28日の2日間の会期で開きました。

28日の本会議では、当局から「議第77号専決処分承認を求めるとして」および「議第78号近江八幡市固定資産評価員の選任につき同意を求めるとして」の2議案が上程され、この議案に対する質疑の後、専決処分の承認議案については総務常任委員会に付託し、審査を行いました。その後、委員長から審査報告があり、委員会付託を省略した議案とともに採決の結果、全員賛成で、当局より提案された2議案を承認・同意しました。

この臨時会では、議長選挙および副議長選挙を行い、第8代議長に田中好議員を、副議長に片岡信博議員を選出しました。

また、各常任委員会および今臨時会において新たに設置することとした公共施設等検討特別委員会他、特別委員会委員の選任を行い、各委員会での委員長、副委員長の選出や、東近江行政組合議会議員の選挙を行いました。

その後、市長からの追加議案として近江八幡市監査委員の選任議案が上程され、議員選出の監査委員として中田幸雄議員を選任同意しました。

各委員会等の構成は左頁のとおりです。

議長就任のご挨拶

田中好



暑中お見舞い申し上げます。
平素は市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼を申し上げます。

この度、4月28日に開催しました臨時議会におきまして、多くの議員各位のご推挙をいただき、再び議長に就任させていただくこととなりました。身の引き締まる思いとともに、二元代表制の二翼を担う長としての責任の重さを痛感いたしております。微力ではございますが、公平かつ円滑な議会運営に全力を注いでまいります。

本市議会におきましては、議会基本条例の理念であります市民の皆様に対して開かれた議会、また分かり易い議会に取り組んでおり、議会改革の推進にも議論を重ねております。

市議会の役割は、議員がその責任の重さを自覚し、施策の諸案件等にはしっかりと議論を交わしていき、議会制民主主義のもと議決する重大な機関であります。

このことを議員が改めて認識し、信頼される議員となるよう努め、全力で市政発展・福祉向上に取り組んでいくことが大切であると考えております。その議会の長として全身全霊をかけて責務に邁進してまいりますので、市民皆様の尚一層のお力添えとお支えを賜りますようお願い申し上げます。

副議長就任のご挨拶

片岡信博



厳しい暑さが続きます今日この頃、市民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、4月臨時会におきまして、議員多数のご推挙をいただき、副議長の大任を担わせていただくことになりました。誠に身に余る光栄と存じますと同時に、その職責の重さをひしひしと感じているところでございます。

この上は、田中議長の補佐役として副議長の職務を遂行するとともに、議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいります所存でございます。

市民の皆様にとりまして、住みよい希望に満ちたまちづくりを実現するために、市議会が議決機関としてチェック機能をしっかりと果たし、政策提言をしていくことが市民の皆様への付託に込められることであると考えております。

今後も、市民の皆様には、開かれたクリーンで魅力ある議会運営に努め、副議長としての責務を担ってまいりますので、市民の皆様方の温かいご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

市議会に設置されている各委員会の委員と
一部事務組合議会の議員の構成は次のとおりです。

職名及び委員会・ 一部事務組合議会 名	氏名 (◎：委員長 ○：副委員長)
議 長	田 中 好
副 議 長	片 岡 信 博
監査委員	中 田 幸 雄
議会運営委員会	◎園田新一 ○岡田彦士 重田 剛 北川誠次 平井偕治 井上佐由利 山本英夫
予算常任委員会	◎井狩光男 ○井上芳夫 ※委員は全議員 (委員長・副委員長のみ記載)
総務常任委員会	◎辻 正隆 ○西津善樹 竹尾耕児 井上芳夫 北川誠次 大林 宏 井狩光男 加藤昌宏
教育厚生常任委員会	◎岡山かよ子○奥田孝司 重田 剛 小西 励 田中 好 橋 博 井上佐由利 山本英夫
産業建設常任委員会	◎平井偕治 ○池上知世 岡田彦士 中田幸雄 片岡信博 園田新一 川崎益弘 西居 勉
市庁舎整備等特別委員会	◎橋 博 ○奥田孝司 岡田彦士 小西 励 片岡信博 大林 宏 園田新一 井狩光男 川崎益弘 井上佐由利 山本英夫 西居 勉
公共施設等検討特別委員会	◎池上知世 ○重田 剛 竹尾耕児 井上芳夫 岡山かよ子 辻 正隆 西津善樹 中田幸雄 北川誠次 平井偕治 田中 好 加藤昌宏
議会改革推進委員会	◎西津善樹 ○竹尾耕児 岡山かよ子 辻 正隆 小西 励 平井偕治 大林 宏 園田新一 井狩光男 池上知世 加藤昌宏
議会だより編集委員会	◎片岡信博 ○山本英夫 井上芳夫 岡山かよ子 辻 正隆 奥田孝司 平井偕治 大林 宏 井狩光男 池上知世 井上佐由利
東近江行政組合議会議員	重田 剛 井上芳夫 辻 正隆 奥田孝司 北川誠次

6月定例会の概要

平成29年第2回（6月）市議会定例会を6月5日から6月27日までの23日間の会期で開きました。

6月5日の開会日の冒頭、全国市議会議長会から30年の長きにわたって市政の発展に尽くされた功績に対し西居勉議員が、また、10年表彰として、橋博議員、井狩光男議員、田中好議員、園田新一議員が表彰を受けられたことから、表彰状の伝達式を行いました。その後、議長報告、監査報告、市長報告のあと、当局から平成29年度一般会計補正予算（第1号）、条例の一部改正案5件、その他案件1件の合計7議案が上程されました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された6月14日には、当局から追加議案として財産区管理委員の選任同意に係る人事案件4件、その他案件1件、議員提案として「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律

の廃止を求める意見書」が上程され、同日、15日および16日の3日間で、個人質問を行い、17名の議員から市政に関する質問や議案に対する質疑を行いました。

16日の個人質問終了後、財産区管理委員の選任同意に係る人事案件4件について採決を行い全員賛成で同意しました。その後、各常任委員会に議案が付託され、19日から22日の間に各常任委員会を開催し、当局から議案に関する説明を求めるとともに議員間で討論並びに審査を行いました。

27日の閉会日には、各常任委員会の審査報告の後、討論、採決を行い、当局から提案された議案8件を可決しました。さらに、同日、追加議案として、教育委員会委員の任命同意に係る人事案件1件が上程され、採決の結果、全員賛成で同意しました。なお、議員提案の意見書については否決しました。

個人質問



市の財政について

重田 剛（政翔会）

問 持続可能な安定した市民サービスを提供していく上で市の財政は大変重要であり、平成28年度会計は5月31日に出納整理期間が終わりました。その中で、一般会計の平成28年度決算における歳入歳出額、実質収支額、基金残高、市債残高等の速報値を伺います。また、その数値は中期財政計画の財政見通しの数値と比較して良くなったのかどうかを伺います。

答 総務部長

平成28年度一般会計の決算は、歳入359億4,813万7,000円、歳出350億753万8,000円となり、差引収支は9億4,059万9,000円、平成29年度への繰越財源を除く実質収支は5億1,839万円の黒字の見込みです。基金残高は、歳入確保策等により平成27年度末残高より約3億1,800万円増の約139億1,300万円、市債残高は、約4,700万円減

の約278億6,600万円となる見込みです。中期財政計画の財政見通しと比較し、基金残高は約2億300万円増加、市債残高は約17億5,900万円減少と、共に良化の見込みです。



【その他の質疑・質問】

- ①北里幼稚園耐震工事及び待機児童について
- ②部活動指導員について
- ③市庁舎整備について

個人質問



岡山コミュニティエリア 整備事業について

西津善樹（政翔会）

問 岡山コミュニティエリア整備に関して、平成29年度近江八幡市一般会計補正予算（第1号）案で岡山小学校施設整備事業及び岡山コミュニティセンター整備事業の債務負担行為の変更が計上されていますが、この度の岡山コミュニティエリア整備における債務負担行為の増額理由と内容についてお聞かせ下さい。また、今回の追加・変更工事により全工程はどうなるのか。更に竣工予定が遅れたりするようになることはないのかお答えください。

答 市長

債務負担行為の増額理由として、軟弱地盤対策などがあります。この軟弱地盤対策は、地元岡山学区教育施設等整備促進協議会等との協議に基づき施設配置計画を決定した後の地盤調査（本調査）において、地表から約32mの支持層まで杭長を延ばす必要が生じたことや、駐車場、グ

ラウンド、プール等の地盤改良が必要となり、これと合せて、資材単価の上昇分と、駐車場等の外構経費を追加させていただくものであります。

軟弱地盤対策の工事は、計画期間中で対応できると考えており、平成31年1月の供用開始を目標に施設整備を進めてまいりますと考えております。



【岡山コミュニティエリアイメージ図】

【その他の質疑・質問】

- ① 市有財産の活用について
- ② 健康なまちづくりについて
- ③ ICT教育について
- ④ 在宅医療ケアへの補助について
- ⑤ 土木事業について

個人質問



通学路交通安全対策について

小西 励（創政会）

問 平成24年4月以降、登下校中の児童、生徒が巻き込まれ多数の死傷者が出る痛ましい交通事故が相次いで発生したことから、警察・道路管理者・教育委員会などが連携して緊急合同点検を行ない安全対策が実施されてまいりました。定期的な合同点検の実施方法では4中学校区に分け、各小学校ごとに現場を確認し危険箇所対策に取り組んでいただいています。4中学校の安全対策については、どのように実施および対策をされているのかお教え下さい。

答 教育部長

中学校区においては、学校や自治会などから指摘や要望をいただいた箇所については、合同点検時に確認を行っています。自治会から直説要望をいただいた箇所についてもその都度対応しています。また、6月7日に開催しました校長会において、7月に実施します合同点検に向

け危険箇所のとりまとめについて、小学校においては通学路アドバイザーの方に、中学校においては教育委員会事務局に危険箇所の連絡依頼を通知したところであります。

安全対策が必要な箇所については、確認のうえ、随時、対応してまいります。



【市立東中学校前道路】

【その他の質疑・質問】

- ① 市職員のストレスチェックと人事評価制度について
- ② 災害情報メール、Jアラート、Lアラートについて
- ③ クラウドファンディング活用事業 総合プロモーション事業について

個人質問



内発的発展をするために 行政は何をすべきか

園田新一（政翔会）

問 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、近江八幡市は「内発的発展により品格のあるまち」とし、持続可能性のある都市を目指すと謳われています。

しかし、具体的に行政は何をなすべきかはつきりしておりません。

市民が主役となる「内発的発展」をするために行政は根源的に何をされようとしているのかお答え下さい。

答 市長

内発的発展とは、外部の人々、例えば、企業や政府へ過度に依存することなく、市民・地域内の企業・市行政がそれぞれ主体的に、かつ連携し、自らが責任を持ち、地域の資源や知恵等を活用し、雇用の創出・人口の定着に取り組むものです。「安定した雇用を創出する」等、総合戦略に掲げる4つの基本目標の達成に向け、昨年からは、国の地方創生に係る交付金を活用し、各

部局で「八幡商育人成事業」「先進的農業者づくり塾事業」「未来づくりキャンペーン事業」等の施策を実施し、産業の創出による稼ぐ力を産み出すよう全庁的に取り組んでいます。



【その他の質疑・質問】

① 学校内でのケガについて

個人質問



社会福祉協議会について

岡山かよ子（創政会）

問 社会福祉協議会は、みんなが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、市民からの会費や市からの補助金等で運営されています。また、福祉子ども部長をはじめ各種団体の方が理事となられ公益性の高い組織です。社会福祉法により設立された、社会福祉協議会が行う本来の業務とはどのような事なのか。毎年4,100万円程の補助金を交付し事業実施されていますが、その事業の効果は市としてどのように把握されているのか、行政としての考え方を教えてください。

答 福祉子ども部長

社会福祉協議会は地域福祉の推進主体として、市民意識を高めるとともに地域課題の解決に向けた取り組みが進むよう、自治会やまちづくり協議会等への働きかけと支援の役割を担っており、市は同協議会が実施する地域福祉事業に対し補助金を交

付しています。事業内容は実績報告により確認してはいますが、高齢者の見守り支援などのボランティア育成や活動支援のほか、サロンをはじめとする、さまざまな「居場所づくり」などに向けた会議の開催等、見守り支えあい活動の取り組みにおいて、一定の成果を上げていると考えています。



【その他の質疑・質問】

① 近江八幡市の介護保険の状況について
② 赤ちゃんの駅事業について

個人質問



桐原学区の

就学前施設整備について

北川 誠次（創政会）

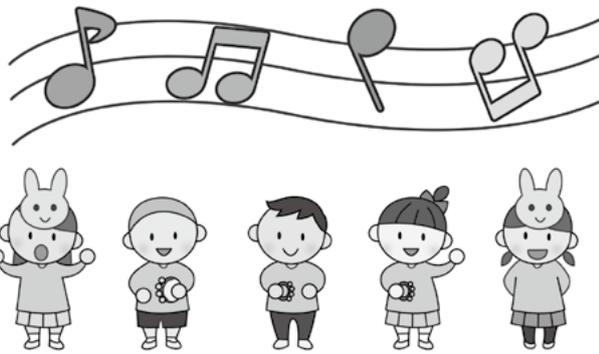
問 桐原学区における認定こども園については地元協議の中で、民設・民営の方向が出され、桐原小学校区・桐原東小学校区ともに設置運営法人が決定されたところですが、現在の進捗状況について、また平成31年4月開園と計画されていますが、予定どおり進捗できていますのかどうか伺いをいたします。

答 福祉子ども部理事

桐原小学校区については、社会福祉法人「塔南学園」が、土地収用法に基づく事業認定申請手続きを、桐原東小学校区については、株式会社「京進」が社会福祉法人の設立に向けた手続きと、事業認定申請のための事前協議を並行して行っています。

今後については、桐原・桐原東小学校区とも、土地収用法に基づく事業認定、農振農用地からの除外手続き、その後用地取得および造成工事を行い、施設整備を平成30年度に行う予定です。

す。
市としては、事業が円滑に進むよう、法人と十分な連携を図り、平成31年4月の開園にむけて取り組みます。



【その他の質疑・質問】

- ① 日野川河川改修事業について
- ② 竹田市公園整備事業について
- ③ 市道黒橋・八木線、西向き農道整備事業について

個人質問



観光施策について

奥田 孝司（政翔会）

問 市道白雲線（日牟禮八幡宮前道路）における交通安全対策については、白雲橋から日牟禮八幡宮楼門までの間の道路両側（未舗装部分）の駐車禁止を試行的に取り組みをされました。その検証について伺います。また、今定例会に補正予算として、資料館施設整備事業で1億5,104万円の予算が計上されています。この資料館施設整備事業の概要についてお聞かせください。

答 市長・総合政策部長

交通安全第一を掲げた春の行楽シーズンは、市道両側を駐車禁止にする大転換を図った結果、専用スペースによる歩行者の安全確保と車道の渋滞緩和に大きな効果があり、地元住民にも概ね好評を得たことから、事業者や神社等の関係者による対策検討会議で出された一部の改善点を見直し、秋の行楽シーズンも駐車禁止を柱とした対策が試行

できるよう進めます。資料館はヴォーリズ建築を損なわず外観と内部を美装化し、耐震補強による建物の長寿命化、ヴォーリズ氏や八幡商人の歴史等を学ぶ展示学習の場、小物販売やカフェギャラリースペースの設置等の施設整備を計画しています。



【市立資料館】

【その他の質疑・質問】

- ① いじめ問題について

個人質問



健康なまちづくり推進宣言を おんじゅんじゅん

山本 英夫（チームはちまん）

問 宣言には、タバコの健康への影響を正しく理解し、自分と周りの人をタバコの煙から守りますと、みんなが気持ち良く過ごすために、タバコについて考えましようと言われているので、現実の受動喫煙問題などの対策としては、実効性がある宣言とはいえませんが、どのようにお考えなのでしょうか。また口腔崩壊は、各地で子どもの健康や貧困と関連するとし深刻な問題として提起されています。喫緊の課題として、組織的に取り組む必要がありますが、答弁を求めます。

において、目標設定、取り組み方法を定めます。

口腔崩壊については、乳幼児期から定期的な歯科健診の受診や歯磨きの励行など、習慣として身につけた健康行動が継続できるような環境整備が必要であり、教育委員会と連携をとりながら、子どもの歯の健康づくりに取り組んでまいります。また、平成27年度からは、市要保護児童対策地域協議会委員に歯科医師会から委員を選出いただいています。

答 福祉子ども部長

健康はちまん21プラン推進委員会におきましても禁煙推進とのご意見もありましたが、一人ひとりが自分の健康は自分で守ることを基本として、市民意識の向上を促す内容としました。具体的な事業展開につきましても、今年度策定します21プラン



【その他の質疑・質問】

- ①図書館等における資料整理について
- ②自治会運営について

個人質問



近江八幡市の農業施策について

辻 正隆（政翔会）

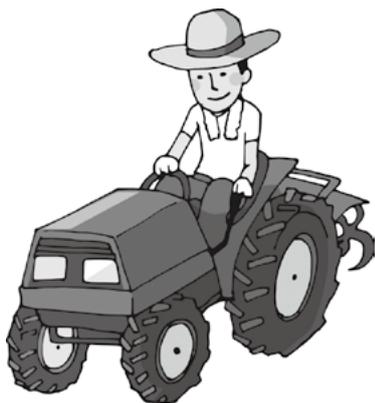
問 近江八幡市の保有する農地は、集落営農集団、認定農業者、個人農家により保全・維持管理されていると認識しております。その中で、農業従事者の高齢化により維持管理が困難な状況にある地域があるとお聞きします。市内の状況と対応についてお尋ねします。また農業における産・官・学の連携についてですが、当市には県立農業大学校、滋賀県農業技術振興センター等高度な知識と技術を持つ公の機関がありますが、地域の課題解決に向けた連携の状況についてお尋ねします。

支援しています。

次に、本市の産・官・学の連携としては、昨年度から先進的農業者づくり塾を開催し、この事業運営において高い専門性を持つ農業技術振興センターや農業大学校、農業普及指導センターなどの県の関係機関およびJ Aグリーン近江との連携を図りながら進めています。

答 産業経済部長

平成29年3月末日現在で、全経営耕地面積4,380 haのうち、担い手への農地の集積面積は2,862 ha、集積率は65.4%です。なお、高齢化により維持管理が困難な農地については、農業委員会等の関係機関や関係団体と協力し、担い手への利用集積を



【その他の質疑・質問】

- ①旧第2クリーンセンター解体工事について
- ②琵琶湖の保全及び再生に関する法律の進捗状況について

個人質問



金剛寺・中屋線、武佐・老蘇線の進捗状況について

井上芳夫（創政会）

問 合併から7年が経過する中で、合併の効果といえる八幡と安土を結ぶ道路である金剛寺中屋線、武佐老蘇線は、2つのまちをつなぐ重要な幹線になると思います。この2本の道路は、蛇砂川や山本川という一級河川を渡る道路となりますが、現在の進捗状況と今後の予定をお聞かせ下さい。

答 都市整備部長

金剛寺中屋線の進捗については、平成28年度に主要地方道大津守山近江八幡線から市道長田御所内線間の道路詳細測量設計を11月に発注し、現在、設計を進めています。平成29年度は詳細設計を完了し地元自治会等関係者に説明した後、用地測量、物件移転補償算定に着手する予定です。武佐老蘇線は、平成29年度に市道末広通学線から県道小脇西生来線の道路予備設計を5月に発注し、道路法線、蛇砂川橋梁の構造形式、県道交差点

の検討を実施する予定です。なお、今後、平成30年度以降の具体的な整備計画を策定していきます。



【老蘇武佐線】

個人質問



8566筆の庁舎直接署名の重さを受けとめよ

井上佐由利（日本共産党）

問 去る6月5日に95億円の庁舎建設の是非を問う住民投票条例の制定を求める署名8,566筆が選管に提出された。署名された方はその中で、「95億円は高い」「ひまわり館や安土総合支所も活用して」、「地下駐車場、立体駐車場はやめて」などの声を勇気を持って署名された。署名の一筆一筆の重さを真摯に受けとめる必要がある。住民投票条例制定の直接請求は地方自治法で認められており、市が進める計画と市民との間に乖離がある場合、有効的な手法と考えており、ぜひ実現を求める。

答 市長

庁舎建設の施主は市民である事から、他市に例をみない10年もの長き時間をかけて、市民や議会等と公開・公表の場で議論し、延べ12,600人の多くの方々の参画により、地域ぐるみの協働による丁寧な合意形成過程を経て「まちづくり、交流、

防災、福祉・教育、環境、コストバランス」の整備方針をまとめました。機能集約を求める等、市民ニーズを反映した計画は、市民を置き去りにしていない事は明らかであり、市民との協働の労苦を無にする事なく、実現に向けて取り組みます。条例制定請求に伴う臨時議会となれば、正確な情報を基にした慎重審議をお願いします。



【署名提出後の記者会見の様子】

【その他の質疑・質問】
①市庁舎整備について

【その他の質疑・質問】
①保育園待機児童について

個人質問



西の湖和船の安全運航 「生かす」について

岡田 彦士（創政会）

問 西の湖の活用ということ、東西航路の取り組み、いわゆる西の湖を横断して琵琶湖から豊浦港までいくことについて、船の運航の安全対策として真珠棚の残骸や湖中に眠る無数の「くい」等が放置されている現状がありますが、どのように考えておられますか。また、現在西の湖の和船が就航中、今後の和船の活用に期待がかかりますが、安全な運航をするための対策が必要と思われます。このことについて当局の見解を求めます。

答 都市整備部長

真珠棚等の杭については、真珠母貝組合が設置されました。真珠棚等は、組合の解散に伴って全て撤去されたとは聞いていません。現在、湖中に隠れている杭の撤去は、河川管理者である県東近江土木事務所に確認したところ設置者において撤去することが原則であり、先ずは設置者の調査を実施することです。

した。本市といたしましても、和船の安全運航の確保のため、杭撤去に向け、県東近江土木事務所と協力して対応してまいりたいと考えています。



【西の湖の風景】

【その他の質疑・質問】

- ① 小口簡易資金貸付制度について
- ② 介護予防としてのいきいき百歳体操について

個人質問



旧と畜場解体工事は 変更契約せず不不正

大林 宏（地域力みんなの会）

問 旧と畜場解体工事は、事実と異なる答弁が繰り返されてきた。私はこのことを重視し質問したが、行政の答弁に不信が募るばかりです。搬入土量の6割を虚偽の納品伝票で2,700万円を捻出し、別の工事に変更契約をすることなく使っていたことが業者のメモから発覚した。さらに市の検査にどうして合格したのかを追及すると、部長は隠密に行っておきながら「議会承認をいただいたもの」と非を認めないで議会に責任転嫁した答弁をし、それに抗議し市長に回答を求めた。

答 市長

議員は本件について裁判までされており、それも判決が下っている訳でありますので、本件は一定の整理が出来たという理解をしています。

また、旧と畜場解体工事は、少なくとも私が市長に就任後すぐに着工されており、本工事に

係る積算等は市長就任前から担当課においてされていたものです。なお、市長就任後、これまでの約10年間はこのような問題はなかったと理解をしております。そして、これからもそのようなことが生じないようにしていく、このように考えております。



個人質問



病院事業会計の決算について

橋 博（政翔会）

問 全国の自治体病院の経営が非常に厳しい昨今、先の3月議会では、平成28年度決算において約3億4,000万円程度の赤字が発生すると見込んだ補正予算を提案されました。

その時点の答弁では、安全で安心できる医療を基本に経費の見直しや材料費の発注見直しなどによる歳出削減を図るとされていましたが、現時点での平成28年度決算見込みについてお伺いします。また、経営改善に向けた取り組みの考えについてお示し下さい。

答 病院事業管理者

平成28年度決算につきましては、総収益で約124億円、総費用で約124億2,000万円、差引約2,000万円の純損失となる見込みです。先の3月議会の補正予算では約3億4,000万円の赤字を見込んでおりましたが、費用面で予算に対する不用額が発生したため、結

果、3億2,000万円程の赤字幅が圧縮されたかたちとなりました。

また、経営改善につきましては、引き続き医師の安定確保を目指すこと、入院支援業務を充実させること、紹介患者様を増やすことなどに取り組む一方、支出面においても引き続き業務改善に取り組んでまいります。



【市立総合医療センター】

【その他の質疑・質問】
①新庁舎整備について

個人質問



八幡町第一共同浴場について

竹尾 耕児（チームはちまん）

問 八幡町第一共同浴場は長らく利用者、住民に愛されてきた施設であります。公衆衛生の確保、福祉拠点としての役割、防災機能のポテンシャルなど、今まさに市が掲げる公共施設の複合施設としての可能性を有した施設であると考えますが、この事業および施設の評価について伺います。また、本市の財政状況などから大規模改修などは難しいかもしれませんが、給水設備やトイレなど必要に応じた部分改修は可能であると考えます。施設の部分改修や保全に向けてのお考えなどお聞かせください。

答 市長・市民部長

当施設につきましては、地元自治会を指定管理者として、管理と運営、維持に努めています。利用者の日々の暮らしに直結した市内唯一の公衆浴場であることから、その存在は欠かせないものであると評価しています。施設は昭和47年に建設され、

毎年一定の修理を実施していますが、老朽化は否めない状況であると認識しています。市内で唯一となった公衆浴場ですので、指定管理者と連携を図りながら給水設備等、計画的な修繕に努め長寿命化を図っていきたく考えています。



【市立八幡町第1共同浴場】

【その他の質疑・質問】
②飛来物の対応に関する保護者向け文書について

個人質問



「にぎわい・交流創出ゾーン」はどうなった

加藤 昌宏（日本共産党）

問 旧保健所跡地・旧病院跡地・旧警察署跡地と、近江八幡市は遊休の空間地を持っています。「庁舎整備基本計画」で、「にぎわい・交流創出ゾーン」としているが、どうなっているのでしょうか。これらの場所を庁舎建設場所として使えばもっとスムーズにことは運んだのではないか。当初は、民間企業に任せるために、この場所は空けておくことを強調されていました。いまもって市民には見えてきません。この考えは破綻したのではないのでしょうか。

答 市長

官庁街エリア内の各施設跡地は、市の将来を見据えて、3年間に2つの委員会でも議論され、市民アンケート調査やワークショップなどの結果を踏まえて、近江八幡市庁舎整備等基本計画で、いつの時代においても、人々が来訪して、交流することによって地域資源の価値が現出する、交流

型の内発的発展に資する機能を導入する「にぎわい・交流創出ゾーン」と位置づけました。現時点では、具体的な導入機能・施設は決定していませんが、更に議論を深め、整備方針の実現に向けて、各敷地の特徴を活かした有効活用ができる事業手法を検討します。



【その他の質疑・質問】

- ① 「統括監」の配置及び職務等について
- ② 国保の都道府県単位化について
- ③ 駅前のにぎわいについて

個人質問



「SDGs」持続可能な開発目標について

池上知世（公明党）

問 世界の流れは加速度を増し、地球は人によって作り変えられています。人間のエゴにより、生命そのものの維持が難しい時を迎えています。今後国際社会の中で2030年を目指し、持続可能な開発目標として全員で取り組んでいく大切な取り組みが、このSDGs（エスディーゼイズ）だとお聞きしています。その意味、考え方、方向性、取り組みについて、お聞かせ下さい。

答 市長

SDGsとは、2015年国連総会で採択された17の目標と169の指標から成る行動計画で、貧困の撲滅をはじめ「誰一人取り残さない」理念に基づき取り組むものです。本市は本年2月に全国に先駆け自治体レベルで取り組む事を宣言しました。各目標は市民福祉や教育、まちづくり等にも関わりが深く、各行政計画や政策立案の際にSDGsの観点や思想を取り入れ、

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【その他の質疑・質問】

- ① 災害時における避難所等での災害協定の推進について
- ② 子育て支援について
- ③ 公園の整備について
- ④ 近江八幡市文化振興条例について
- ⑤ 図書館における取り組みについて
- ⑥ 自治体経営リスクとこれからの近江八幡市の取り組みについて

公共施設等検討特別委員会を設置しました

平成29年第1回（4月）市議会臨時会において、近江八幡市公共施設等総合管理計画に基づく個別計画の策定の取り組みなどを検討するため、公共施設等検討特別委員会を設置しました。

臨時会では委員の選任（12名）および委員長・副委員長の選任を行い、委員長には池上知世議員が、副委員長には重田剛議員が選任されました。

第2回目の委員会は5月29日に開催し、所管部局である総務部行政経営室から本年3月に策定された近江八幡市公共施設等総合管理計画の説明を求め、その内容について議論を行いました。

公共施設はインフラも含め高度成長時代のときにつくられたものも多く、バブルがはじけてから二十数年経過し、現在ではその施設等の老朽化が進んでおり、加えて人口減少の時代を迎えています。

そのような中で近江八幡市が所有する公共施設やインフラについて、どうあるべきかを技術的あるいは財政面など多角的に検討していくことが重要となります。

ます。

今後のスケジュールとしては、本年秋頃を目途に、各施設における個別計画の基本方針の検討を行った後、来年度にかけて個別計画を策定する予定となっております。当特別委員会はその計画の策定段階に応じて、当局を交え議論を行ってまいります。



【近江八幡市公共施設等総合管理計画】



【公共施設等検討特別委員会】

本市議会議員5名が全国市議会議長会から表彰を受けました

6月定例会において、長きにわたって市政の発展に尽くされた功績に対し、本市議会議員5名が全国市議会議長会から表彰を受け、表彰状の伝達式を6月5日の開会日に行いました。

10 年 表 彰	橋 博 議員	西 居 勉 議員
井 狩 光 男 議員	田 中 好 一 議員	園 田 新 一 議員



左から 田中好議員、橋博議員、西居勉議員、井狩光男議員、園田新一議員



平成 28 年度政務活動費収支報告

(金額単位：円)

会 派 名	翔政会 (7名)	創政会 (6名)	新政会 (4名)	日本共産党 (3名)	チーム はちまん (2名)	公明党 (1名)	地域力 みんなの会 (1名)
会派代表者	田中 好	北川 誠次	橋 博	井上佐由利	竹尾 耕児	池上 知世	大林 宏
経理責任者	重田 剛	岡山かよ子	中田 幸雄	川崎 益弘	山本 英夫	池上 知世	大林 宏
交 付 額	1,680,000	1,440,000	960,000	720,000	480,000	240,000	240,000
収入合計額 ①	1,680,002	1,440,006	960,001	720,004	480,003	240,001	240,002
調査研究費	1,011,685	869,544	410,238	0	69,284	57,270	0
研修費	39,608	0	0	114,671	0	0	0
広 報 費	438,923	564,197	453,384	521,426	220,320	0	399,600
広 聴 費	0	4,470	0	0	0	0	216,445
要請・陳情活動費	0	0	10,660	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	3,427	0	0	0	0	0	0
資料購入費	160,687	0	51,550	55,960	52,783	5,400	0
人件費	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0
支出合計額 ②	1,654,330	1,438,211	925,832	692,057	342,387	62,670	616,045
返還額 (①-②)	25,672	1,795	34,169	27,947	137,616	177,331	0

収入合計額 ①：交付額に預託利息等が発生した場合は、当該①に含めています。

返還額 (①-②)：収入合計額①よりも支出合計額②が大きい場合は、返還額はありません。(差額は自己負担)

※ 各会派所属議員は、市議会議員名簿に掲載されています。

※ 会派構成は平成 29 年 3 月 31 日時点の構成です。

平成 29 年 5 月 24 日、東京国際フォーラムにおいて、第 93 回全国市議会議員会定期総会が開催されました。この会議において、近畿部会を代表し、本市議会提出議案の「公的資金補償金免除繰上償還の要件を緩和した上での実施について」を田中議長より提案の趣旨説明を行いました。

議案の内容としては、現在の金利水準と比較して高い利率で借り入れた地方債が存在し、地方の歳出抑制を妨げる要因となっており、こうしたことから、地方財政にとって課題となっている公債費負担の軽減がなされるよう、公的資金補償金免除繰上償還について、対象となる団体、資金区分、年利等の要件を緩和したうえで措置を実施するよう求めたものです。

本議案については、全会一致で承認されました。

全国市議会議員会活動報告



教育厚生常任委員会審査報告

委員長 岡山かよ子

教育厚生常任委員会は、6月21日に委員会を開き、議第86号について、福祉子ども部に詳細な説明を求め、審査を行いました。

議案は、近江八幡市健康なまちづくり推進宣言をすることについて決議を求める内容です。

この宣言は、自分たちの健康は自分で守ることを基本とし、人がやさしく支え合い、健康でいきいき暮らせるまち近江八幡を目指し、健康なまちづくりを推進するためのものです。

審査の結果、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

議案審査の中で、健康づくりは長い期間をかけてコツコツと取り組んでいくものであるから、この宣言が市民の意識向上と健康づくりのきつかけとなるよう広く市民に周知していくべきであるとの意見がありました。



予算常任委員会審査報告

委員長 井狩光男

予算常任委員会は、6月19日に委員会を開催し、「平成29年度一般会計補正予算（第1号）」について各部署より説明を求め、質疑、審査を行いました。

今回の補正予算は、資料館施設整備など2億7,162万1千円の追加補正となり、岡山コミュニティエリア整備事業に係る債務負担行為補正等もありました。

審査過程において、岡山コミュニティエリア整備事業について、建築用ボーリング調査の結果、地盤改良工事等の追加の支出が必要になったが、そのような中で、配置計画を見直すことなく小学校等の施設が建設されることに反対であるとの意見や、今後大型事業が計画される中、関係部局の連携の強化を図る組織体制を検討するべきであるなど、議員間で議論を行い、賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。



産業建設常任委員会審査報告

委員長 平井信治

産業建設常任委員会は、6月22日に委員会を開催し、今定例会に上程された、「議第85号近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について」および「議第87号近江八幡市立第2クリーンセンター解体工事請負契約の締結につき議決を求めることについて」の議案を所管する市民部および都市整備部に詳細な説明を求め審査を行いました。

議案審査の中の主な意見として、市民部の審査において、第2クリーンセンターの解体および解体後の跡地の活用も含め、地元自治会としっかりと協議をしながら進めてほしいといった意見がありました。

いずれの議案も慎重に審査した結果、両議案とも全員賛成で可決しました。



総務常任委員会審査報告

委員長 辻 正隆

総務常任委員会は、6月20日に開催し、今定例会に上程された議案を所管する総合政策部・総務部に関する条例関係議案4件、議員提案の意見書1件について、当局等に説明を求め、質疑、審査等を行いました。

条例関係議案については、全員賛成で原案を可決すべきものと決しましたが、意見書（組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律の廃止を求める意見書）については、賛成少数で否決すべきものと決しました。審査の中で、国際組織犯罪防止条約の締結に繋がるものであり、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、対テロ対策に有効である。一方で、現行法でテロ防止は対応可能であり、政府は国連人権理事会の指摘等に対し、国民への説明が不十分である、などの意見がありました。



平成29年第1回（4月）近江八幡市議会臨時会・平成29年第2回（6月）近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案・意見書等

議案番号	件名	会派	政翔会										創政会				①	②	③	④									
			重田剛	辻正隆	奥田孝司	西津善樹	中田幸雄	平井信治	園田新一	田中好	井狩光男	橋博	西居勉	井上芳夫	岡山かよ子	岡田彦士	小西励	片岡信博	北川誠次	川崎益弘	加藤昌宏	井上佐由利	竹尾耕児	山本英夫	池上知世	大林宏			
6月市議会定例会																													
◇ 予 算																													
議第80号	平成29年度近江八幡市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ 議員提出議案（意見書）																													
会第4号	組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律の廃止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

○…賛成 ×…反対 ☆…棄権 —…議長は採決に加わっていません。
 ①：日本共産党 ②：チームはちまん ③：公明党 ④：地域力みんなの会
 ※平成29年度は、新たに「政翔会」が結成されました。

全員一致で賛成・承認・同意した議案

4月市議会臨時会	
◇ 専 決	
議第77号	専決処分の承認を求めることについて (1)平成28年度近江八幡市一般会計補正予算（第10号） (2)近江八幡市税条例等の一部を改正する条例の制定について (3)近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
◇ 人 事	
議第78号	近江八幡市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて（深尾甚一郎氏）
議第79号	近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて（中田幸雄氏）
6月市議会定例会	
◇ 条 例	
議第81号	近江八幡市総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について
議第82号	近江八幡市情報公開条例及び近江八幡市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
議第83号	近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について
議第84号	近江八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について
議第85号	近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
◇ 人 事	
議第88号	野村財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて
議第89号	江頭財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて
議第90号	船木財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて
議第91号	小船木財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて
議第92号	近江八幡市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（高木敏弘氏）
◇ そ の 他	
議第86号	近江八幡市健康なまちづくり推進宣言をすることにつき議決を求めることについて
議第87号	近江八幡市立第2グリーンセンター解体工事請負契約の締結につき議決を求めることについて

9月定例会のご案内 平成29年第3回（9月）市議会定例会は、次の日程で予定しています。

開会日	質問日	委員会	閉会日
9月1日（金）	9月12日（火）～14日（木）	9月19日（火）～22日（金） 9月25日（月）	9月27日（水）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せ下さい。
 〒523-8501 近江八幡市桜宮町236 Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp
 FAX：0748-36-7101



●インキ：大豆油インキを含む植物油インキ
 ●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷